

2スマイルズノベルティ

一定のロット数から発注を受け、生産数を確保することで生産者の利益向上を目指すノベルティグッズを提案。エコバックやTシャツ、マグカップなど種類も豊富で、企業PRや学園祭グッズ、結婚式のギフトなどに最適です。



店内ツアー

修学旅行生や一般のお客様を対象に、シサム工房の全店舗で店内ツアーを実施。店内スタッフと交流し、お買い物を実際に体験しながら、フェアトレードについて考える機会を提供しています。



フェアトレードの講演

小中高校や大学、企業、自治体や各種団体を対象に、フェアトレードそのものについて、またシサム工房の活動について講演会を行っています。ロータリークラブや関西広域連合シンポジウムなどの講演実績もあります。



T.O(世界フェアトレード連盟)に加盟していることが条件。また、私たちもWFTOに正式加盟し、その厳格な基準に準拠しています。

現在、アジア各地12のNGOと「フェアトレードパートナー」として取引中。取扱商品はオーガニックコットンやコーヒー、手編みのバスクケットなど様々。インドで取引しているNGO「サシャ」の商品は伝統的な手工業であり、働く人々の生活はもちろん現地の伝統工芸を守っていくという役割もあります。生産品を日本のマーケットに紹介するには、各地域が何を重んじてその商品を作っているかということを知る必要があります。

私たちが各生産地の人々から学んだものは数知れません。商品を作っているかということを考えるきっかけになると思います。労働そのものや何のために働くのかを問い合わせ、社会をどうしていくのか: 買い物を通じて、考える必要がある。

先「どんな社会で生きていいたいか」を考えるきっかけになると思います。労働そのものや何のために働くのかを問い合わせ、社会をどうしていくのか: 買い物を通じて、考える必要がある。

度支援する活動であるという深い部分まで話すと、そこまでは知らないといった反応がある。生産する人々の暮らしや幸せを思つて商品を選んで買うのは、自分自身がこのアクションを伴わないと社会は変わらない。

Q フェアトレードの社会的な意義とは何でしょう?

人が権利を最優先にしてもビジネスが成り立つというモデルを示す役割があります。これにより他の団体が模倣しやすくなります。大学などでの私たちの活動やフェアトレードについて講演しています。かつては「フェアトレードって何?」といふ状態だったのに、今は幅広くその活動が知られるようになつたと実感できるようになりました。「今までただ高いだけだと思っていた」「こんなに商品のバリエーションが広いことを知らなかつた」など、反応は様々。こうして知つていただいた上で、私たちがお伝えしたいのは、お買い物で『何を買うか』を選ぶこ

Q 京都の中小企業の方々にメッセージをお願いします。

学生時代、タイで私は悲惨な状況を前に、「私一人でできることは何もない」と絶望を感じました。しかし、決してそうではありませんでした。フェアトレードを知つてから多くのことを調べ、関連する団体や企業と関わりを持ちました。常に「自分にできることは何か?」を考え、行動してきました。

自分ができることから始め、ネットワークを活かしてアクションを広めること: そのうちに、できることは無限に広がっていきます。少しずつ周囲の人々に「気づき」のインパクトを与えていきましょう。よりよい未来と社会をつくることに向けて、私たち一人一人は決して無力ではありません。

学校などでフェアトレードに関する講演をした際、学生の皆さんから「そんな活動があるんだ知らなかつた!」という反応があつたら、私は自分に何ができるか「マイフェアトレードアクション」を考えてもらうよう�습니다。

たとえばフェアトレードのお店のSNSをフォローして、友達や家族に教えたり紹介したりすること。

有限会社シサム工房から コーヒー3種味比べ + ブロックプリントのハンカチを プレゼント!

応募方法についてはP3プレゼントコーナーを御覧ください

*応募者多数の場合は抽選となります

